

平成 30 年度全学共通科目  
「国際共生社会論実習」「グローバル文化学実習 I」(学部)  
「国際共生社会論フィールド実習」(大学院博士前期課程)  
募集要項

1. 科目

○学部

国際共生社会論実習 (18N0084)

グローバル文化学実習 I (18B2097) \*

\* グローバル文化学環所属でグロ文実習単位としての認定を希望する学生のみ履修登録できます。履修にはグロ文担当教員(荒木先生)の許可が必要です。また、追加の課題提出が求められます。

○大学院博士前期課程

国際共生社会論フィールド実習 (18S0242)

2. 目的

別紙シラバス参照

[http://tw.ao.ocha.ac.jp/Syllabus/index\\_kyoin.cfm?jugyo=18N0084](http://tw.ao.ocha.ac.jp/Syllabus/index_kyoin.cfm?jugyo=18N0084)

3. 海外調査実施時期と主な訪問先(予定)

○ネパール

2018年8月19日(日)から8月26日(日)まで

(8月19日は午前0時頃の出発時刻が見込まれるため、8月18日に空港集合の予定。)

カトマンズ市: 在ネパール日本国大使館、JICA ネパール事務所、JICA 事業サイト、青年海外協力隊員との意見交換、代替エネルギー促進センター(AEPC)本部、現地大学生との交流、国連邦人職員との交流、NGOの活動見学

カブレ郡・ラメチャップ郡: AEPC 事業サイト(地方における小型水力発電、ソーラー発電、バイオガス発電プロジェクト等)

○カンボジア

2018年9月8日(土)から9月16日(日)まで、または、9月15日(土)から9月23日(日)まで

プノンペン市: JICA カンボジア事務所、難民を助ける会・車いす事業、現地大学生との交流、トゥールスレン虐殺博物館等

コンポンチャム州: 農村における社会・ジェンダー調査

実施時期、訪問先については、状況に応じて変更になる可能性があります。

#### 4. 対象者

本学の正規学生（学部生、大学院博士前期課程学生）。留学生を含みます。

学年、学部、専攻は問いませんが、開発途上国の社会・経済・政治にかかわる問題や国際協力に関心を有する者であること。

#### 5. 履修可能人数

ネパール、カンボジア各 10 名程度

#### 6. 費用

費用は下記①の通りです。

航空運賃、宿泊費、海外旅行保険料については、7 月頃、各自で旅行会社に振り込みます。

帰国後、下記②の補助が支払われます。JASSO の奨学金は JASSO の選考に合格した学生に支払われます。

##### ① 必要な費用

（パスポート取得代：必要な場合）

ビザ取得代

航空運賃、宿泊費

海外旅行保険料（指定の海外旅行保険に必須加入）

現地での食事等にかかる費用

予防接種

自宅から成田・羽田への往復交通費

##### ② 補助

| 費用出所                                   | 金額                      | 内容   |
|--|-------------------------|--|
| 独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（短期派遣）奨学金 | ネパール 6 万円<br>カンボジア 7 万円 | ・受給資格*を満たし、選考に合格した学生が対象。<br>*日本国籍を有する、または特別永住権を有する者で、家計基準と成績を満たす者。<br>・人数に制限があります。 |
| グローバル協力センターからの補助（大学予算）                 |                         | ・費用の一部補助があります。金額は航空賃等に応じて決定予定。   |

現地交通費は大学予算から支出します。

(参考) 2017 年度実績に基づく費用見込み

(単位：円)

| 費用            | ネパール    | カンボジア  |
|---------------|---------|--------|
| ビザ代           | 3,000   | 4,000  |
| 航空運賃、宿泊費、旅行保険 | 146,080 | 98,190 |
| 予防接種*         | 38,900  | 38,900 |
| 現地食費          | 10,500  | 14,000 |

日本国内の交通費、お土産等の雑費は含みません。

\* 参考額：狂犬病（国立国際医療研究センタートラベルクリニック学割料金。）その他、初診料が必要な場合があります。

#### 《注意事項》

海外調査をキャンセルした場合、航空運賃、宿泊料等のキャンセル料は自己負担になります。

(参考：2017 年度のキャンセル料)

航空券：航空券発券後：3 万円、旅行開始当日：100%、旅行開始後または無連絡不参加：100%

宿泊費：出発日の 14 日前より：1 泊分、出発日の 7 日前より：全泊分

## 7. 申請書類

申請書様式はグローバル協力センターホームページに掲載しますので、ダウンロードして必要事項を記入のうえ、語学資格・スコア証明書写、成績証明書（原本）とともにグローバル協力センターに提出してください。学部 1 年生は成績証明書の提出の必要はありませんが入試方式（推薦、一般前期など）をお知らせください。メールによる提出は受け付けません。

センターホームページ：<http://www.cf.ocha.ac.jp/cwed/>

提出先： グローバル協力センター 学生センター棟 3F 308 室

センター開室時間：月～金 10：00～17：00

問合せ： 電話：03-5978-5546 メール：info-cwed@cc.ocha.ac.jp

## 8. 申請受付締め切り

2018 年 5 月 18 日（金）17：00（時間厳守）

## 9. 選考および結果の通知

書類審査の結果を 2018 年 5 月 30 日（水）頃、本人にメールで連絡します。

履修者決定後、教員から学務課に履修登録を依頼します。自分で登録しないでください。

## 10. 参加者の義務

### ○出発前

- ・ 事前学習等への出席

6月から9月までの説明会、事前学習（6回程度）、安全講習への出席（不定期通年科目）

- 説明会：6月1日（金）昼休み、6月4日（月）昼休み（1日、4日の両日とも出席必須）（両日とも学生センター棟 4F 第五会議室）
- その他の日程は追って決定

- ・ 書類（センター所定の参加届、海外安全対策届、誓約書等）の提出
- ・ 海外渡航安否確認システム（icoru）、外務省海外旅行登録「たびレジ」の登録
- ・ 予防接種、海外旅行保険加入、VISA 取得等
  
- ・ 6月16日土曜日（全日）に、ワークショップ『対話型ファシリテーション』を用いた途上国の人々との話し方が開催されます。授業外ですが、途上国でのフィールド調査に際して大変有用な内容ですので、参加が強く推奨されます。

### ○海外調査中

調査プログラムの遵守（個別行動は認められません。）

### ○帰国後

|          |                            |
|----------|----------------------------|
| 報告書の提出   | 9月9日（日）（ネパール）              |
|          | 9月30日（日）または10月7日（日）（カンボジア） |
| 報告会      | 10月中旬                      |
| 徽音祭発表・展示 | 11月3日（土）、4日（日）             |

### ○その他

JASSO 奨学金受給者は JASSO 奨学金の申請書類（6月11日まで）および報告書類（帰国後3日以内）の提出が必須です。※締切厳守

以上